

仕様

品名（型番）	除湿機と乾いた衣類（CRD-2000R26GL）
電源	交流 220-240V / 50Hz
消費電力（約）	300W
運転音	< 41dB（低速）、< 43dB（高速）
寸法 / L*W*H (mm)	（商品） 290*240*520 （パッケージ） 348*288*583
重量（1PC）	（N.W） 13.5 Kg （G.W） 14.5 Kg
定格除湿能力*	20L/日（30℃、80%）
タンク容量（約）	～ 3L
除湿可能面積の目安	【50 Hz】 木造10畳（17 m ² ）、プレハブ15畳（25 m ² ）、鉄筋20畳（33 m ² ）
原産国	中国

- 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

重要

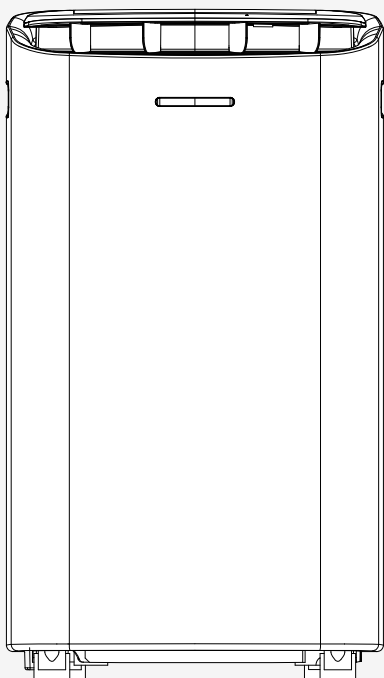
この製品はカムリ社によって設計されており、国際市場専用バージョンです。アフターサービス、修理、スペアパーツの販売は、製品販売元が担当いたします。



CAMRY

除湿機と乾いた衣類 (室内使用)

CRD-2000R26GL (白)



最新情報はオリジナルブランドページ

CAMRY



ウェブサイト: camryelectric.jp

このたびは、お買い上げいただき
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

取扱説明書

- 他の用途で使用しないでください。思わぬ
- この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

もくじ

安全上のご注意 1 - 4

- 警告:本製品の取り扱いについて
- 警告:電源コードと電源プラグについて
- 警告:設置時について
- 警告:使用時について
- 注意:設置時
- 注意:移動時
- 注意:使用時

各部のなまえ 5

- 本体
- 操作部
- 排水管

お使いになる前の準備 6 - 7

- 知っておいていただきたいこと
- 設置する
- 移動のしかた
- 排水のしかたを選ぶ

使いかた 8 - 10

- 電源プラグをコンセントに差し込む
- 運転を始める
- 除湿運転する
- 衣類を乾かす
- 風向きを調節する(スイング)
- 切タイマーを設定する
- チャイルドロックを設定する
- チャイルドロックを設定する
- 消音・消灯を設定／解除する
- 運転を終了する

お手入れ／保管のしかた 11 - 13

廃棄について 13

故障かなと思ったら 14 - 15

安全上のご注意 「必ずお守りください」

- ※ ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただく
- ※ ために重要な内容を記載しています。
- ※ お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告 負う可能性が想定される内容です。取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を



注意 内容です。は物的損害が発生することが想定される取り扱いを誤った場合、傷害を負う、また

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



警告

本製品の取り扱いについて



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない
火災、感電、またはけがの原因となる可能性があります。修理については、販売店またはカムリサポートセンターにお問い合わせください。



禁止

子どもや介護の必要な方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。子どもが本体で遊ぶことがないように注意してください。



水ぬれ禁止

ない本体を水につけたり、水をかけたりし

ショート・感電の原因になります。



禁止

踏み台にしたり、腰をかけたり、本体の上に物を載せたり、乗ったり、寄りかかったりしない

落下・転倒などにより、けがの原因になります



禁止

吹出口の風が直接当たる場所で燃焼器具を使用しない

不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

吸込口や吹出口、すき間に指や金属物などの異物を入れない

感電やけがの原因になります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
 - 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
 - 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - 焦げ臭いにおいがする
 - 本体が作動しないなど
- 上記のような現象が発生した場合は、直ちに使用を中止し、電源コードをコンセントから抜き、販売店またはカムリサポートセンターに連絡して点検・修理を依頼してください。



禁止

本体を落としたり、ぶつけたりしない
また、落としたりぶつけたときは使用しない

感電や火災、けがの原因になります。



禁止

スイングしているルーバーにさわらない

けがの原因になります。



禁止

本体の上に花瓶などの水の入った容器を載せない

内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電の原因になります。



警告

本製品の取り扱いについて（つづき）



他の電気機器や家財の上に置かない
結露の滴下により、汚損や故障の原因になります。



塩素系・酸性の洗剤は使用しない
有毒ガスの発生によって健康を害したり、樹脂の劣化によるけがの原因になります。



可燃物や火のついたたばこ・線香などを近づけない
発火の原因になります。



必ずフィルターを取り付けて運転する
故障・けがの原因になります。



連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水できるようにする
水もれて家財などをぬらす原因になります



排水ホースを引っ張ったり、引っかけたりしない
故障・破損の原因になります。



排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする
ホース内部の水が凍結し、水がもれて家財などをぬらす原因になります。

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ゆるみやガタツキがあるコンセントを使用すると、電源プラグと十分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。コンセントにゆるみやガタツキのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流220-240V/50Hz 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードまたはプラグを以下の状態で使用すると、感電、ショート、または火災の原因となることがあります。

破損、改造、無理な曲げ、高温のものへの接触、ねじり、引っ張り、重いものの乗せ、他の機器への挟み込み、束ねるなど。

電源コードが破損した場合は、お買い上げの販売店またはカムリサポートセンターに修理をご依頼ください。



プラグを抜く

お手入れや点検、移動するときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない

電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



禁止

運転中に電源プラグを抜き差ししない

火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

外出するときは長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く

外出するときは長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



警告

設置に関する注意事項



粉塵の多い場所で使わない

感電・故障・発火や発煙の原因になります。



腐食性のガスのある場所で使わない

発火や発煙の原因になります。



本体の背面に家具やガラス製品がある場所で使わない

加熱により、家具の変形・変色・破損の原因になります。



水平で丈夫な場所に設置する

使用中に本体が倒れると内部の水がもれて家財などをぬらしたり、感電や火災の原因になります。



油や可燃性ガスなどを使用したり、めれるおそれのある場所で使わない

発火や発煙の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所や湿気が多い場所で使わない

ショート・感電の原因になります。

使用上の注意事項



風を長時間、体に直接当てない

健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。



注意

設置に関する注意事項



カーテンや家具で吸込口、吹出口をふさがない

故障の原因になります。



本体をゆすったり、傾けたり、倒さない

排水タンクの水がこぼれて床をぬらす原因になります。



アルコールや次亜塩素酸、薬品などが浮遊する場所で使わない

故障の原因になります。



押入れなど、風通しの悪い狭い場所で使用しない

発熱・発火の原因になります。



犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない

ペットが本体・電源コードを傷つけると、ショート・感電・火災の原因になります。



ロボット掃除機を使用する場合は、本体を床に置かない

電源コードの巻き込みや、転倒による水もれの原因になります。

移動に関する注意事項



本体を移動するときは運転を停止し、排水タンクの水を捨てる

電源が入ったまま移動すると、故障の原因になります。また、排水タンクの水がこぼれて床をぬらす原因になります。



注意

移動に関する注意事項（つづき）



排水ホースを使用している場合は、運転を停止し、排水タンクの水を捨て、ホースを外し、排水ホース接続口のふたを閉める

ホースから水がもれ、感電・漏電の原因になります。



持ち上げて移動するときは、安全のため取り扱いに十分に注意する

必ず本体の持ち手を持って、傾けずに運んでください。故障の原因になります。

使用上の注意事項



禁止

煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは運転しない

蓄積した薬剤成分が吹出口から放出され、健康を害することがあります。殺虫剤の使用後は、充分に換気してから運転してください。



禁止

ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない

ひび割れ・感電・火災の原因になります。



禁止

消臭剤やエアコン洗浄などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しない

故障の原因になります。



禁止

長時間直射日光に当てない

変色などの原因になります。



禁止

動植物に直接風を当てない

害を与えるおそれがあります。



禁止

他の空調機の吸込口の近くに置かない

他の空調機が正常に作動しない場合があります。



禁止

電磁調理器など、磁気の多いところでは使用しない

故障の原因となりますので、電磁調理器の近くや強い磁場が発生する場所では使用しないでください。



禁止

排水タンクの水を飲料用に使ったり、動植物に与えない

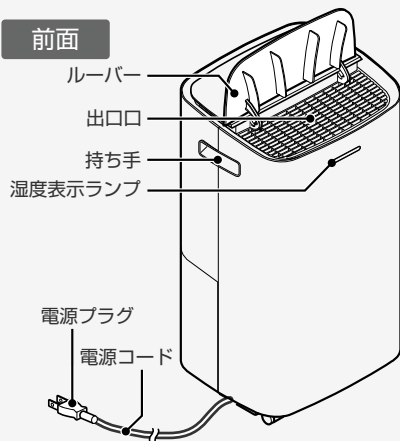
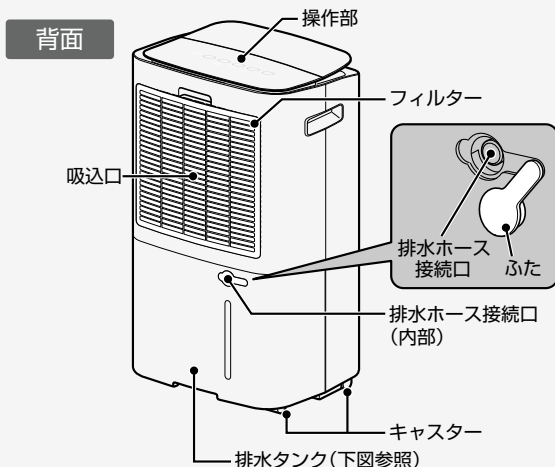
健康に悪影響を及ぼす原因となります。

お願い

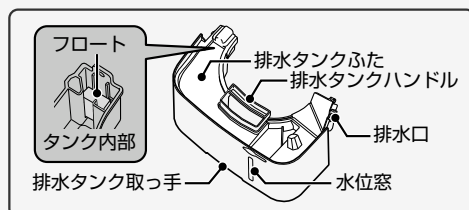
- 精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などには使用しないでください。保存品の品質低下の原因となります。
- 凍結に注意してください。設置場所や保管場所で凍結のおそれがある場合は、排水タンクの水を捨て、水分をよく拭き取り、充分に乾燥させてから保管・設置してください。故障の原因になります。
- 長期間使用しないときは排水タンクの水を捨て、水分をよく拭き取り、充分に乾燥させてください。汚れや水あかによってカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
- フィルターが目詰りしたまま使用すると、除湿能力が低下する原因になります。使用環境によっては、お手入れ期間を2週間より短くしてください。
- 電源プラグに取り付ける外付けのタイマーを使用しないでください。故障の原因になります。

各部のなまえ

■ 本体



湿度	点灯色
≤50%	白色
50%~60%	水色
>60%	青色



■ 操作部



名称	説明
入/切ボタン	運転を入/切します。
除湿ボタン	除湿したいときに押します。 9ページ
衣類乾燥ボタン	衣類乾燥をしたいときに押します。 9ページ
スイングボタン	ルーバーをスイングして風向きを変えます。 10ページ チャイルドロックの設定/解除をするときに約3秒押します。 11ページ
切タイマーボタン	切タイマーを入/切します。 11ページ 消音・消灯を設定したいときに約3秒押します。 11ページ

■ 排水管

▶ 標準サイズ



- 長さ 2m
- 内径 15mm
- 外径 18mm

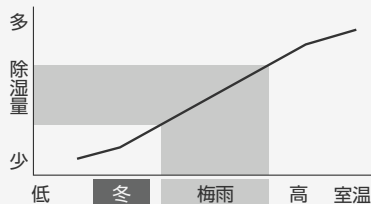
お使いになる前の準備

■ 知っておいていただきたいこと

除湿のしくみ

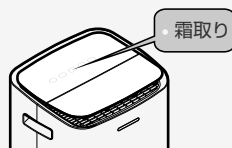
湿気を含んだあたたかい空気が冷たいものにふれると水滴になる原理を利用して、湿気を取り除きます。

- 運転中は部屋の温度が上昇します。
除湿機は冷房機と異なり、部屋を冷やすことはできません。運転中は排熱のため、使用条件によっては部屋の温度が上がる場合があります。
- 冬は除湿量が少なくなります。
温度・湿度が下がると、除湿量は少なくなります。気温の低い冬は湿度が高くても、気温の高い梅雨時期に比べて除湿量が減ります。
- 運転可能な部屋の温度は3℃～35℃です。
部屋の温度が約35℃以上、または約3℃以下のとき、部屋の湿度が約32%より低いときは、製品保護のため除湿運転から送風運転に切り替わります。
- 部屋の湿度計と本製品の湿度表示が異なることがあります。湿度は同じ部屋でも場所や条件により差があります。湿度表示はめやすとしてお使いください。



霜取りについて

部屋の温度が低いと、本体内部に霜が発生することがあります。霜が発生したときは霜取りランプが点灯し、自動的に運転を停止して霜取り（送風運転）を行います。霜取りが完了すると、除湿運転を再開します。



再運転のとき

電源プラグを差し込んだ直後や衣類乾燥・除湿運転の停止直後に運転するとき、約3分間は製品保護のため送風運転を行います。

内部乾燥機能について

電源を切った後も、内部に残っている水滴や湿気を乾燥させるため、約1時間ファンが動作します。

内部を乾燥させることで、不快な臭いの原因となるカビや細菌の繁殖を防ぐことができます。

内部乾燥中は、ON/OFFランプが点灯し、ディスプレイには右のように表示されます。内部乾燥中に内部乾燥（ファン）を停止したい場合は、ON/OFFボタンを押してください。

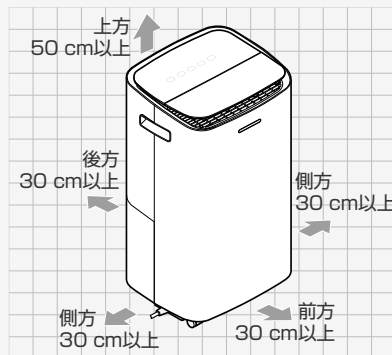


■ 設置する

- 吸入口や吹出口をふさがないように、壁や家具、カーテンなどから右図の距離を離して、設置してください。
- 平らな床に設置してください。

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たる場所（変形や変質、変色、誤作動の原因）
- テレビやラジオの近く（映像の乱れや雑音が発生するときは、できるだけ離して設置する）



■ 移動のしかた

排水タンクの水を捨て、電源プラグを抜いてから移動してください。

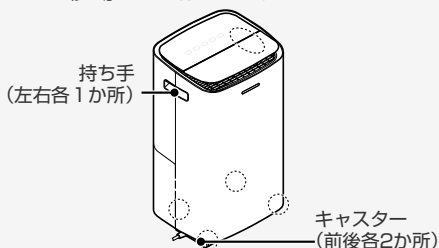
▶「排水タンクの水の捨てかた」12ページ

＜キャスターで移動する＞

持ち手を持ち、静かに移動してください。

＜持ち手を持って移動する＞

凹凸のある場所、傷のつきやすい床、じゅうたんなどでは、持ち手を持って本体を持ち上げて移動してください。



■ 排水のしかたを選ぶ

排水タンクへ排水する

排水タンクが満水になると、操作部の満水ランプが点灯します。

▶「排水タンクの水の捨てかた」

12ページ

ご注意

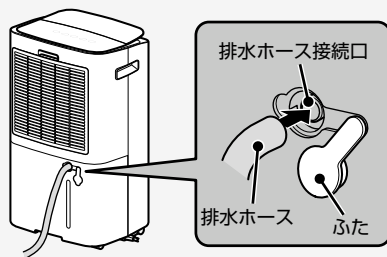
- 排水タンクは奥までしっかり取り付けてください。

排水タンクへ排水する

付属の排水ホースを取り付けることで、連続排水することができます。

▶ 連続排水用ホースの取り付けかた

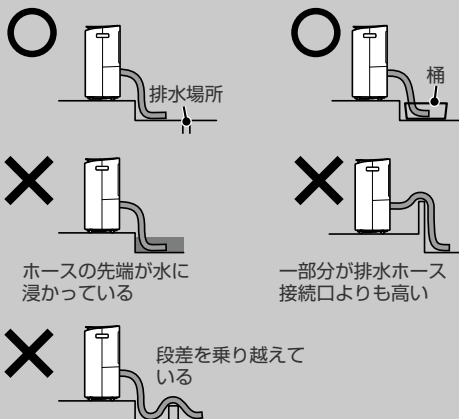
- 1 本体背面の排水ホース接続口のふたを外し、付属の排水ホースを奥までしっかり差し込む
- 2 排水ホースの先を排水場所へ設置する



お願い

- 定期的に排水ホースの詰まりなどを点検し、異常がないことを確認してください。
- 排水ホースの先から虫が入るような場合は、ホースの先に市販の防虫キャップなどを取り付けてください。

連続排水用ホースの設置例

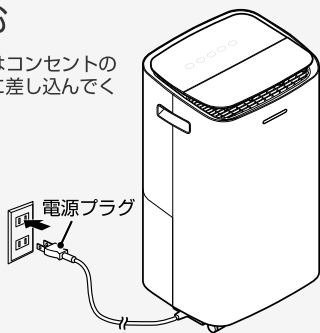


- 排水ホースは必ず下り勾配になるように設置してください。
- 排水ホースの周囲が氷点下にならない場所に設置してください。
- 排水ホースの先端は水の中に入れないでください。排水できなくなり、水漏れの原因になります。
- 連続使用する前に、排水ホースの接続部から水もれがなく正常に排水されるか確認してから使用してください。
- 排水ホースのつまりや折れ曲がり、ひび割れなどの劣化がないことを確認してください。

使いかた

■ 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。



快適・カラッと

湿度に応じて風量を調節しながら除湿運転し、下記の湿度未満になると送風運転に切り替わります。湿度が下記の湿度以上になると除湿運転を再開します。

【快適】… 60%
【カラッと】… 50%

弱・強

それぞれの風量で連続運転します。

- 除湿運転開始時はルーバーのスイングが停止します。《スイング》ボタンを押してスイング方向を変更できます。

■ 運転を始める

《入/切》ボタンを押して、運転を開始する表示部に現在の湿度(目安)が表示されます。お買い上げ後、初めて使用する場合は、除湿運転「快適」、ルーバーのスイング:「オフ」で運転します。

おしらせ

- 電源プラグを抜かない限り、前回ご使用時の設定で運転を開始します。スイング、切タイマー、消音・消灯設定はメモリーされません。
- 電源プラグを抜いた場合、メモリーがリセットされます。
- 湿度表示は目安です。部屋内の他の湿度計と異なる湿度が表示される場合があります。

■ 衣類を乾かす

- 《衣類乾燥》ボタンを押すごとに、[おまかせ]→[弱]→[強]→[ターボ]の順に切り替わります。衣類乾燥運転開始時はルーバーがスイング(全方向)します。スイング方向は変更できます。



■ 除湿運転する

- モードボタンを押すごとに湿度が[快適]→[ドライ]→[弱]→[強]の順に切り替わります。

- High (強)
- Low (弱)
- 50% Auto
- 60% (自動)

MODE
(除湿)



快適・カラッと

湿度に応じて風量を調節しながら運転します。運転開始後、3時間たつと送風運転に切り替わり、6時間たつと運転を停止します。

弱・強・ターボ

それぞれの風量で連続運転します。

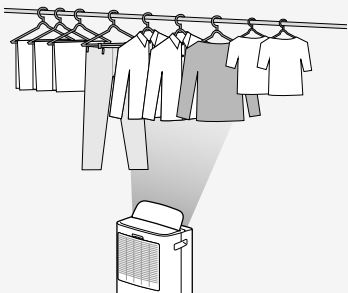
- 衣類に本機の風が当たるように本機を置き、《スイング》ボタンを押して風向きを調節してください。

▶「風向きを調節する(スイング)」10ページ

風向きの調節例

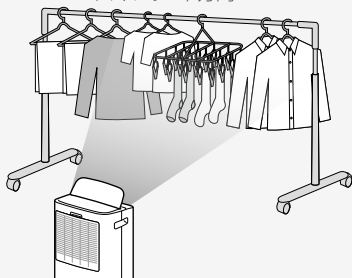
上側の洗濯物を干すとき

スイング: 上方向



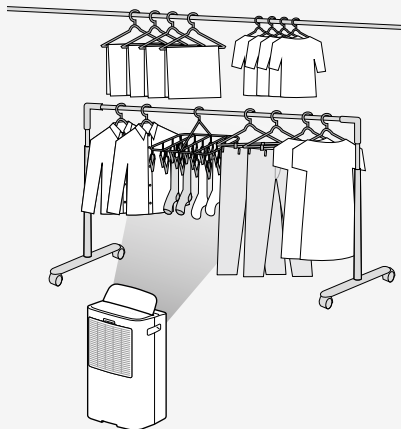
下側の洗濯物を干すとき

スイング: 下方向



上下2段の洗濯物を干すとき

スイング: 全方向



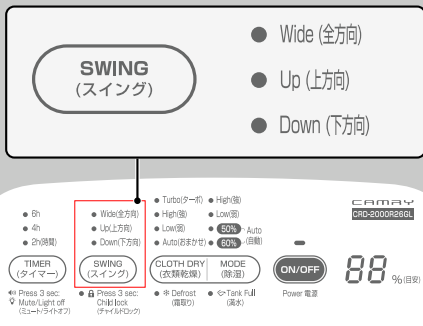
ご注意

- 衣類はしっかりとしわを伸ばして風通しよく干してください。
- 厚手の衣類など乾きにくいものは、よく風が当たる位置に干してください。
- 室温が低いとき、部屋が広いとき、乾燥させる衣類が多いときは乾燥時間が長くなります。

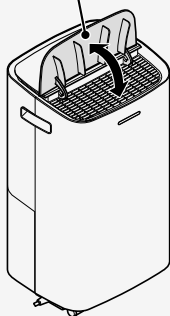
■ 風向きを調節する(スイング)

《スイング》ボタンを押すとルーバーがスイングします。

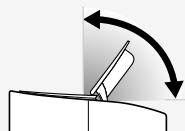
- 《スイング》ボタンを押すごとに[下方向]→[上方向]→[全方向]→オフの順で設定できます。



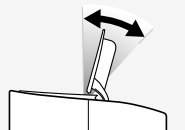
ルーバー



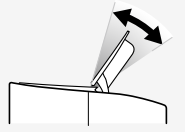
全方向



上方向



下方向



ご注意

- ルーバーを手で動かさないでください。故障の原因になります。

■ 切タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転を停止する切タイマーを設定できます。

- 切タイマーを設定するには、運転中に《切タイマー》ボタンを押します。《切タイマー》ボタンを押すごとに [2h] → [4h] → [6h] → オフの順で設定できます。

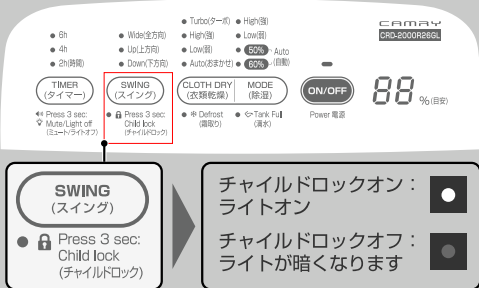


■ チャイルドロックを設定する

子どもが誤ってボタンを押してしまっても動作させないように、ボタンをロックします。

▶ チャイルドロックを設定／解除する

設定するときは、《スイング》ボタンを長押し（約3秒）します。解除するときは、再度《スイング》ボタンを長押し（約3秒）します。

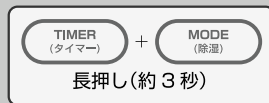


- チャイルドロックが設定されていても、《入／切》ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源コードを抜くとチャイルドロック機能は自動的にオフになります。

■ 自動電源オフ機能を設定／解除する

お買い上げ時は、運転中に操作しない状態で15時間経過すると電源が切れる設定になっています。

- 「タイマーオフ」ボタンと「モード」ボタンを同時に（約3秒間）長押しすると、タイマーの設定とキャンセルが切り替わります。
- 自動電源オフ設定が有効のときは「On」、無効（設定解除）のときは「OF」と表示部に表示されます。電源プラグを抜くとお買い上げ時の設定に戻ります。



■ 消音・消灯を設定／解除する

設定すると、入・切ランプ以外のランプを消灯し、操作時の操作音（電子音）を鳴らしません。お買い上げ時は解除（ランプ点灯・操作音あり）の状態です。

- 《切タイマー》ボタンを長押し（約3秒）すると、設定と解除を切り替えます。消音・消灯設定時は「OF」解除時は「On」と表示部に表示されます。電源を切ると消音・消灯設定は解除されます。



■ 運転を終了する

《入／切》ボタンを押して、運転を停止する

▶ チャイルドロックを設定／解除する

排水タンクが満水になると、自動で運転が停止し満水ランプが点灯します。排水タンクの水を捨ててください。



▶ 排水タンクの水の捨てかた

12ページ

▶ チャイルドロックを設定／解除する

▶ 「保管する」14ページ

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- お手入れや保管は、電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉・漂白剤・エアコン用洗剤は使わないでください。
傷・変質・変色の原因になります。

■ お手入れする

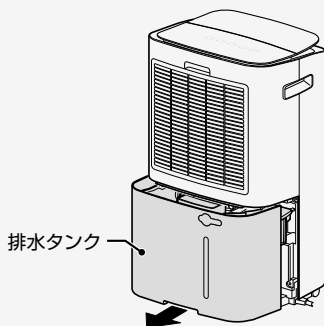
排水タンクの水の捨てかた

滴水ランプが点灯したとき、長期間使用しないとき、本体を持ち運ぶときは排水タンクの水を捨ててください。

1 《入／切》ボタンを押して運転を停止し、電源プラグ

2 排水タンクを取り外す

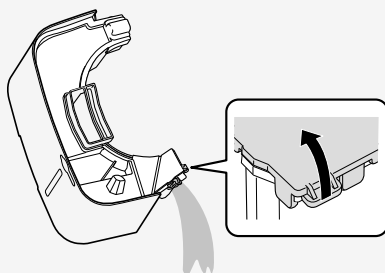
- 水をこぼさないように静かにゆっくりと引き出します。



ご注意

- 本体内の水滴が落ちることがあります。

3 排水タンクふたを開き、タンク内の水を捨てる

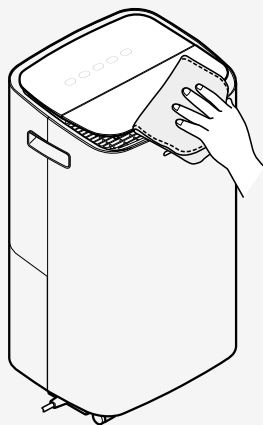


4 排水タンクをセットする

- 排水タンクが正しくセットされていないと、

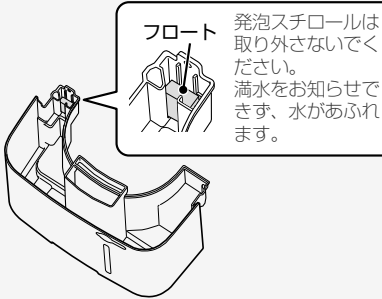
本体のお手入れ

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯が薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。



排水タンクのお手入れ

- 排水タンクふたを取り外し、水洗いしてください。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんをひたして固く絞り、汚れを拭き取ってください。

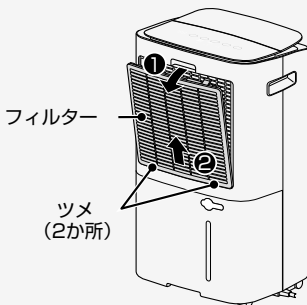


フィルターのお手入れ

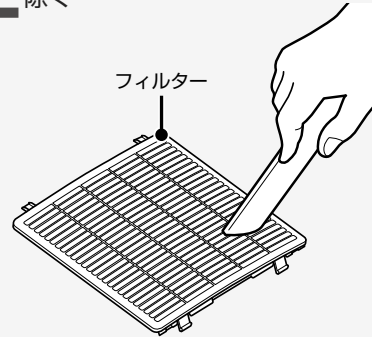
- 2週間に一度を目安にフィルターについたほこりを掃除機で取り除いてください。

1 フィルターを取り外す

フィルターの上側を少し持ち上げ、下部のツメを本体から外します。



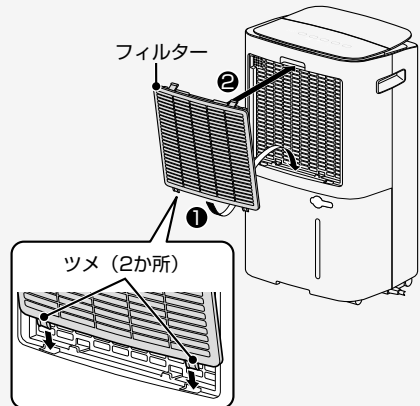
2 掃除機でフィルターのほこりを取り除く



- フィルターが傷つかないように注意してください。
- 汚れがひどい場合は、フィルターを水洗いしてください。
- お手入れをしても汚れが取れないときや傷みがひどい場合は、フィルターを新しいものに交換してください。

3 フィルターを取り付ける

- フィルター下部のツメ（2か所）を本体の取付穴（2か所）に差し込んでから、上部を力チツと音がするまで押し込んでください。



ご注意

- フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから取り付けてください。

※ お住まいの地域の回収方法に従って廃棄してください。

保管する

長期間使わないときは、次の手順で保管してください。

- ① 排水タンクの水を捨てる
- ② 排水タンク、フィルター、本体のお手入れをする
- ③ 本体、排水タンクを充分乾燥させてから、ほこりよけの布などをかぶせる
- ④ 湿気が少なく直射日光の当たらない、水平で安定した場所に立てたまま保管する

■ 冷媒に関するご注意

- 本製品はR290を使用しています。地方自治体の規制に従って適切に廃棄してください。

Q1 運転しない。

- 電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 傾いた床に設置していませんか。水平な場所に設置してください。
- 部屋の温度が運転範囲外ではありませんか。（運転範囲は3℃～35℃です。）・運転範囲内で運転してください。

Q2 《入／切》ボタンを押しても運転が停止しない。

本体内部に残った水滴や湿気を乾燥させるため、運転停止後に約1時間の送風運転を行います。本体内部を乾燥させることで、いやなにおいの原因となるカビや雑菌の繁殖を抑えます。内部乾燥中は入・切ランプが点灯し、表示部が下図の表示になります。途中で内部乾燥（送風運転）を停止したい場合は、《入／切》ボタンを押します。



Q3 自動で運転が停止する。

- 切タイマーを設定していませんか。《切タイマー》ボタンを押して、切タイマーを解除してください。
- 排水タンクが満水になると、自動で運転が停止し満水ランプが点灯します。排水タンクの水を捨ててください。
- ▶ 「排水タンクの水の捨てかた」 **12ページ**
- 運転中に操作しない状態で15時間が経過していませんか。15時間経過すると自動電源オフ機能が働き電源が切れます。
- ▶ 「自動電源オフ機能を設定／解除する」 **11ページ**
- 衣類乾燥の「おまかせ」運転開始から6時間経過すると自動的に運転を停止します。

Q4 運転中ににおいがする。

- 使いはじめたばかりではありませんか。はじめてお使いになるときに、新製品特有のにおいがすることがありますが、故障ではありません。
- フィルターが汚れていませんか。フィルターをお手入れしてください。

Q5 水がもれる。

- 傾いた床に設置していませんか。水平な場所に設置してください。
- 排水タンクとふたが正しく取り付けられていますか。排水タンクとふたを正しく取り付けてください。

Q6 除湿しない／除湿量が少ない。

- 除湿量は部屋の広さや構造、温度や湿度によって変わります。一般的に室温や湿度が低い場合は除湿量が少なくなります。
- 部屋の温度が約35℃以上、または約3℃以下のとき、部屋の湿度が約32%より低いときは、送風運転に変わるため除湿しません。

Q7 「カタカタ」という音がする。

冷媒を制御する弁が運転開始時に作動する音です。故障ではありません。

Q8 水の流れるような音がする。

本体内部に冷媒が流れている音です。故障ではありません。

Q9 「ブーン」「ジー」という音がする。

コンプレッサーの動作音です。音が大きくなったり小さくなったりしますが、異常ではありません。

Q10 操作していないのに風の音が変わった。

- 部屋の温度が約35℃以上、または約3℃以下のとき、部屋の湿度が約32%より低いときは、製品保護のため除湿運転から送風運転に切り替わります。
- フィルターが目詰まりしていませんか。フィルターをお手入れしてください。

▶「フィルターのお手入れ」 **13ページ**

Q11 本体を倒してしまった。

本体を元に戻し、電源プラグを抜いてください。水がこぼれている場合はしっかり拭き取り、乾かしてからご使用ください。

Q12 ボタンを押しても操作できない。

チャイルドロックが設定されています。チャイルドロックを解除するには、《スイング》ボタンを長押し（約3秒）します。

Q13 [C1]が表示される。

室内温度が運転範囲外ではありませんか。運転範囲内（3℃～35℃）で使用してください。30分ほど待ってから再度操作してください。

Q13 [E1]、[E2]が表示される。

故障の可能性があります。電源コードを抜き、製品の使用を中止し、販売店またはカスタムサポートセンターにご連絡ください。

MEMO